

2020年3月11日

医療機関などのマスク不足に対応
政府内に新設された「マスクチーム」に
40万枚のマスクを寄付することを決定



▲フル稼働を続ける中国・大連工場のマスク生産ライン

このたび、各地で感染が拡大している新型コロナウイルス感染症による肺炎等でお亡くなりになった皆さまに謹んでお悔やみを申し上げますとともに、引き続き闘病中の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大でマスクが手に入りにくい状況が続いていることから、3月9日発足の政府「マスクチーム」に40万枚のマスクを寄付することを決定しました。

このたび寄付するマスクは、厚生労働省を通じて、感染者が増加している地域の医療機関を中心に配布される予定です。

当社は、新型コロナウイルス感染拡大の早期の終息に向けて、今後も行政、ならびに業界団体と連携を図りながら、必要な支援を行ってまいります。

新型コロナウイルス感染症の患者さまの一日も早い回復と、感染拡大の早期の終息を心よりお祈り申し上げます。